



人と企業に選ばれるまちを目指す

市長戦略 2.0 最前線

戦略は実感へ

秘書広報課 995-1800 生活環境課 995-1816

▶市長戦略の
詳細はこちら



デジタル目安箱の提案を市政に反映

デジタル目安箱に4年間で807件の提案

市長戦略のミッションに掲げる「日本一市民目線の市役所」を実現するため、広聴活動の機会を拡充する取り組みとして、令和4年6月から「デジタル目安箱」の運用を開始しました。

デジタル目安箱は市長戦略「05時代のニーズに応えられるまち」の「03デジタル技術を活用した行政サービスの質の向上」に対応した取り組みです。市民の皆さんが直面する課題やニーズを把握し、的確に市政に反映させるとともに、これまで市役所に意見を寄せてこなかった皆さんからの提案の掘り起こしを図ろうとするものです。投稿は市公式ウェブサイトの所定のフォームから簡単に書き込むことができます。

実名による投稿をお願いすることで、より建設的な提案・意見の集約を期待するものです。導入から丸4年が経過しましたが、これまでに計807件の提案を受け付けました。

寄せられた提案については担当部署で対応を検討後、回答を作成し、市長まで目を通した上で、メールで回答しています。提案の内、建設的な提案については、個人が特

定できないよう配慮した上で、市公式ウェブサイトで紹介しています。

45ℓの燃えるごみ袋もデジタル目安箱の提案から

デジタル目安箱の提案が施策の変更に結びついた最近の事例として、大型サイズの市指定燃えるごみ袋の販売を挙げることができます。「燃えるごみのごみ袋が15ℓと30ℓしかありません。他の市町では45ℓは当たり前にあります。不便なため、45ℓサイズも欲しいです」という提案を受けました。

早速、担当部署の環境市民部生活環境課が他市町の事例を調査し、ごみ減量推進協議会に諮った上で販売開始となりました。大型サイズの燃えるごみ袋は、デジタル目安箱の提案から実現しました。

引き続き、日本一市民目線の市役所を実現するため、皆様からの建設的な提案をお待ちしています。



すくすく
成長中!

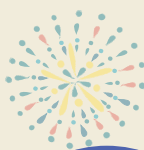
裾野っ子

市内に住んでいる
3歳0カ月までの
子ども紹介!

■誕生月の2カ月前までに右記の2次元
コードを読み取り、オンラインフォー
ムから申し込んでください。



かなた
牧野 翔向さん
2歳11カ月
御宿新田



みき
柏木 美希さん
2歳9カ月
御宿坂上



すい
西山 澄さん
2歳9カ月
富沢



すい
小林 珠依さん
2歳8カ月
御宿上谷



ゆうは
高田 侑羽さん
2歳8カ月
石脇



7月図書館だより

開館時間／火・水・土・日曜日 9時～17時／木・金曜日 9時～19時
休館日／6日(月)・13日(月)・21日(火)・23日(木)・27日(月)



☎鈴木図書館 992-2342 ☎文化センター図書室 993-9305

新刊紹介



一般書

絶対に見たことがある
アレの正体、聞いてみた

著者：井上 マサキ
出版社：大和書房

バラエティー番組のビリビリいす、保育園のお散歩車など、誰もが一度は見たことのある「アレ」を作っている工場へ取材に行きその正体を調査しています。よく見る「アレ」の見方が変わるかもしれません。



児童書

たなばた ねがいごと
かいたの だあれ？

作：ねぎしれいこ
制作：吉田 朋子
出版社：世界文化社

七夕の短冊が池に落ちて、文字が消えてしまい…。願いごとを誰が書いたのか？書かれていた願いごとは何か？伝統行事『七夕』を楽しむおはなし絵本です。七夕飾りの意味について解説もあります。



行事予定

市立鈴木図書館

課題図書の展示と貸出

時 1日(水)～8月23日(日)

貸出期間▶1週間 ※延長手続き不可
予約・貸出冊数▶1人1冊

青少年を取り巻く社会問題展

オーバードーズやスマホ、ゲームの依存症など身近に起こりうる問題に關

する本を展示します。

時 7日(火)～22日(水)

あいとへいわ展

「あい」と「へいわ」をテーマにした
絵本を展示します。

時 20日(月)～8月23日(日)

絵本とおしゃべりのへや

絵本の読み聞かせや工作など親子で
参加できる全5回の講座です。

時 8月28日(金)、9月16日(水)、10月
16日(金)、11月25日(水)、12月11
日(金) 10時～11時30分

期 24日(金)～8月14日(金)

文化センター図書室

どくしょラリーにチャレンジ！

本を借りて、スタンプを集めるとプ
レゼントがもらえます。

時 20日(月)～8月30日(日)



すそのびと
Susonobito No.84

監査委員に就任

渡邊 隆司さん
須山一・68歳



6月10日(水)、当市の監査委員に渡邊隆司さんが就任しました。豊富な学識と経験を有する「識見の委員」として、当市の監査を4年間担います。

渡邊さんは、これまでスルガ銀行裾野支店をはじめとする5つの支店の支店長を歴任。その後、59歳から約6年間はアスルクラロ・スルガ(株)の代表取締役として、サッカーの試合運営から戦略立案、スポンサーとの連携調整まで、組織経営の最前線で指揮を執って

きました。現在は一般企業に勤務しながら、地域の活動に貢献し続けています。

これまでの当市の監査委員は、自治体職員経験者が多い中、渡邊さんは民間出身。「税金の使われ方が正しいか、決算内容が適切か、金融と経営の現場で培った『民間の視点』で、公正に監査したいです」と語ります。

全国各地を仕事や趣味の旅行で見えてきた渡邊さんは「静岡県はどこの市町も人口減少という課題を抱えていますが、裾野市には東名高速道路のインターチェンジや近隣の新幹線駅、何よりも雄大な富士山があり、ポテンシャルは非常に高いです」と期待を寄せます。「生まれ育ったこの街のために貢献したいです」と抱負を語り、民間ならではの厳しくも公正な目線で、これからの裾野市を支えてくれます。

